

2012年1月1日から2021年11月30日までに、京大病院でMRI検査を受けた患者さんへ

研究に関するお知らせ

- (1) 研究名：非浸潤性乳管癌におけるMRI・マンモグラフィ画像所見の検討
- (2) 本研究の審査：本研究は京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けています。
- (3) 研究機関の名称・研究責任者の氏名：京都大学大学院医学研究科放射線医学講座(画像診断学・核医学)・片岡正子
- (4) 研究の目的：実際に撮影されたMRI及びマンモグラフィ画像の所見を解析し、非浸潤性乳管癌の診断精度向上のための条件につき検討します。
- (5) 研究実施期間：研究機関の長の実施許可日から2027年12月7日まで
- (6) 対象となる試料・情報の取得期間：2012年1月1日～2021年11月30日までに当施設病院情報システムに登録されている患者さんのMRI画像・マンモグラフィ画像
- (7) 試料・情報の利用目的・利用方法：MRI画像・マンモグラフィ画像を読影・解析し、最適な撮像法や診断法を検討します。個人情報保護：研究に関わる関係者は、個人情報の保護について、適用される法令、条例等を遵守します。また、被験者研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力をを払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を正当な理由なく漏らしません。データを院外に出す際にはその前に匿名化することで当該実施医療機関外の者が被験者研究対象者を特定できないようにします。匿名化されたデータで用いるIDと診療用患者IDとの対応表は、院内KINGネットワーク内の科限定共有フォルダ内に、研究者のみがパスワードをかけたファイルとして保存、厳重に管理します。研究責任者等が研究で得られた情報を公表する際には、被験者研究対象者が特定できないよう十分配慮します。
- (8) 利用する試料・情報の項目：MRI画像および病理を含めた診断内容。
- (9) 当該研究を実施している研究責任者の職名・氏名：講師 片岡正子
- (10) 試料・情報について責任を有する者の氏名：片岡 正子
- (11) 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法：研究対象とならないことを希望する方のデータは研究に使用されませんので、当科に連絡すれば解析前であれば、情報の削除が可能です。
- (12) 研究計画書および研究の方法に関する資料の入手・閲覧について：他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内において、研究計画書お

よび研究の方法に関する資料の入手・閲覧が可能です。以下の相談窓口にお問い合わせください。

(13) 研究資金・利益相反 1) 研究資金の種類および提供者：本研究に関する資金は運営費交付金を使用、2) 提供者と研究者との関係：無し 3) 利益相反：利益相反については「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査されています。

(14) 研究対象者からの相談への対応・窓口：〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町5-4 放射線診断科窓口（担当：片岡正子）

電話：075-751-3760、nmdioffice@kuhp.kyoto-u.ac.jp

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

(Tel) : 075-751-4748 (E-mail) : ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp